

知財戦略の基礎と策定から実践のポイント

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/240491>1名分料金で
2人目無料

- ◆日時: 2024年07月29日(月) 12:30~16:30
- ◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)
- ◆【アーカイブ配信受講: 7/30(火)~8/6(火)】の視聴を希望される方は、
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/240491A> こちらからお申し込み下さい。

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録していただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 上柳特許事務所 所長 弁理士 (元セイコーエプソン知的財産本部長) 上柳 雅誉 氏

【講演の趣旨】

知財戦略と称されるものはどこの会社にもあると思います。しかしその多くは戦略と言うには程遠く、知財部門の活動計画にとどまっていることが多いように思います。
いま、多くの企業では形式的な知財活動ではなく、真に事業に貢献する知財活動が求められてきています。本当の意味での知財戦略なしには事業に貢献する効果的な知財活動は難しいと思います。本講義では、真に事業に貢献するための知財戦略について、その策定方法から実践のポイントまでを、最近のコーポレートガバナンス・コードの改定をふまえながら、分かりやすく解説します。内容的には基礎的事項から最近の事業環境変化に応じうる知財戦略まで広範囲をカバーします。知財担当者のもとより研究者にもわかりやすくお話ししますが、一番聞いてほしいのは知財部門や研究開発部門のトップの方々です。

【プログラム】

1. 研究開発と知財
1-1 知財に求められる役割の変化
2. 知財戦略の基礎
2-1 知財でできることとできないこと
2-2 経営戦略と知財戦略
2-3 企業における知財戦略の種類と策定方法
2-4 全社知財戦略の例
3. 世界の知財状況の変化とわが国企業の敗因

- 3-1 中国・米国の知財状況
- 3-2 我が国企業の敗因

4. 事業で勝つための知財戦略(各論)

- 4-1 コア技術の守り方
- 4-2 事業ポジションに応じた知財戦略
- 4-3 商品形態に応じた知財戦略
- 4-4 事業形態に応じた知財戦略
- 4-5 IoT環境下の知財戦略
- 4-6 知財ミックス戦略
- 4-7 知財戦略の事例
(後発事業の知財戦略、部品・材料事業の知財戦略、ニッチ事業の知財戦略等)

5. ビジネスモデルと知財戦略

- 5-1 ビジネスモデルと知財戦略
- 5-2 オープン&クローズ戦略

6. 研究・開発現場での知財戦略(テーマごとの知財戦略)

- 6-1 テーマごとの知財戦略の構築方法
- 6-2 開発テーマ・商品の位置付け・狙いと知財戦略
- 6-3 開発現場での知財推進
- 6-4 商品ローンチまでに仕込む知財

7. 知財戦略実践のポイント

- 7-1 知財戦略推進上の留意点
- 7-2 コーポレートガバナンス・コードの変更と対応
- 7-3 トップ、研究者・技術者、知財担当者の役割分担

8. まとめ

『知財戦略【WEBセミナー】』セミナー申込書※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< LIVE / アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>